

令和元年度広島県公民館等職員研修会 アンケート集計

<質問内容>

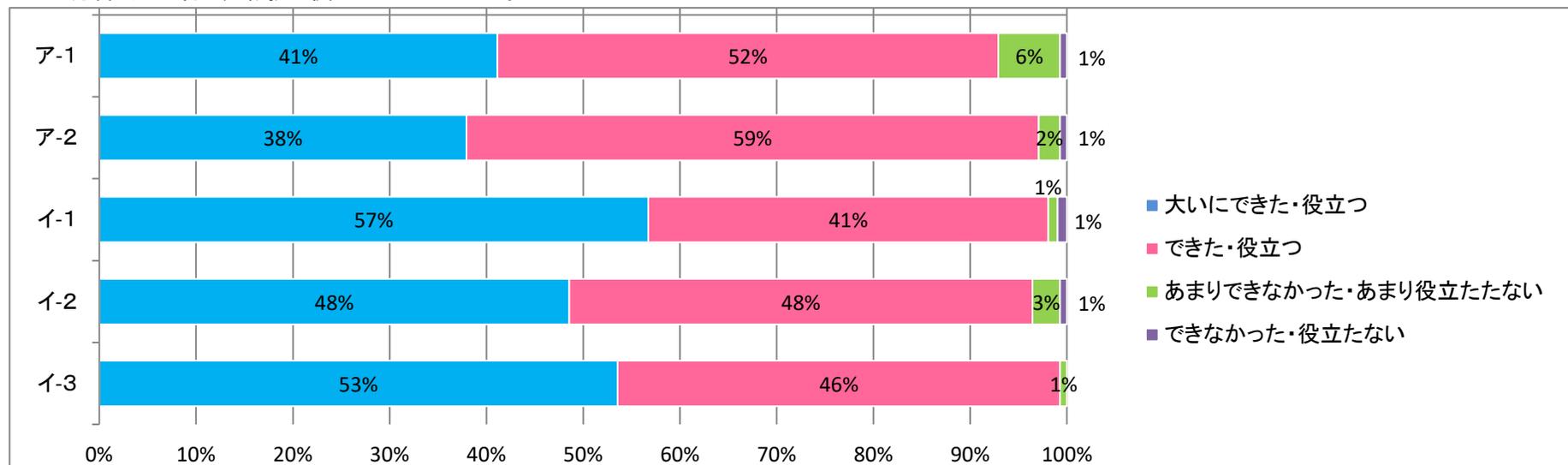
ア-1：講演の内容は理解できましたか。

ア-2：講演の内容は、職務に役立つものになりましたか。

イ-1：実践事例の発表内容は、職務に役に立つものでしたか。(第2・第3分科会のみ)

イ-2：分科会のグループワークでは、自分の取組や考えを発言することができましたか。

イ-3：分科会の内容は、職務に役立つものでしたか。



<振り返りアンケートの記述から>

講演について

- 地域の方とのつながりを持つことの大切さを改めて知るきっかけになりました。
- これまで固定観念にとらわれていました。「他力」を大事にしつつ、自分自身も常に挑戦していきたいという前向きな気持ちになりました。
- 本格的に地域づくりに取り組む準備をしているため、大変役に立ちました。公民館職員として年数を重ねている中で、忘れてはいけないもの、地域との関わり方を再確認できました。

分科会について

- 他の公民館の課題を聞いて、自分の公民館の現状課題が分かりました。(第1分科会)
- 広報活動は、紙面によるものだけでなく、人と人の伝え合いでも可能であると知りました。(第2分科会)
- 他の地域の実情や工夫、アイデアを聞くことができたので、自分の仕事を客観的に振り返ることができました。(第3分科会)

研修全般について

- 日々の業務の活力源になるので、定期的にこのような研修の場に参加したいと強く思いました。
- 業務にとっても役立つ研修だったので、学んだことを職場に持ち帰り、全員で共有したいです。
- 地域のニーズや声を把握して、地域づくりにつながる事業や講座を前向きな気持ちで頑張りたいと思いました。